新☆建築積算士ガイドブックから出題されます。

公益社団法人　日本建築積算協会

２０２６年度「建築積算士」試験案内

「建築積算士」とは、建築生産過程における工事費の算定並びにこれに付帯する業務に関し、高度な専門知識及び技術を有する専門家です。

【一次試験】（基本知識に関する問題）

① 受験資格：2026 年 4 月 2 日現在、満 17 歳以上（2009 年（平成 21 年）4 月 1 日以前に生まれた方）であれば、学生、社会人の方すべてが受験できます。

② 受験申込：

WEB より申し込み → 受験料のお支払い → 受験資格審査 ＊修正が必要な方には９月下旬にご連絡いたします。 → 受験票発送 ＊10 月 5 日発送予定

③インターネットによる受験申込期間：2026 年 6 月 1 日(月)から 8 月 31 日(月)まで
※受験料払込日は、お申し込み後別途ご連絡いたします。

④ 受験手数料: 27,500 円（学生会員は 13,750 円）（消費税込）

⑤ 受験資格審査：受験申込が完了した申込者が記入した申込内容について審査します。

⑥ 試験地：札幌/仙台/東京/名古屋/大阪/岡山/広島/福岡/鹿児島/沖縄（全国 10 都市 10 会場）

⑦ 試験日時：2026 年 10 月 25 日（日）／12:50～15:50 (3 時間)

⑧ 合格発表：2026 年 12 月 1 日（火）10 時頃に協会ホームページにて合格者の受験番号を公開します。
合格者には合格通知書兼二次試験受験票をお送りします。

【二次試験】（実務知識に関する問題）

① 受験資格：今年度一次試験に合格した方(は申し込み不要)、及び一次試験を免除された方となります。
※一次試験免除対象者：次のいずれかに該当する方は、一次試験が免除されます。
( )内は必要な書類＜婚姻等で証明書等の氏名変更の場合、戸籍抄本等必要＞。
a.当協会が認定する建築コスト管理士、建築積算士補(受験申込時に資格登録番号をお知らせください)
b.建築士法による一級建築士、二級建築士及び木造建築士(免許証等の写し)
c.建設業法による一級及び二級建築施工管理技士(合格証明書等の写し)
d.当協会が実施する積算学校卒業生(卒業した積算学校事務局発行の証明書又は卒業証)
e.過去 10 年間の一次試験合格者(二次試験受験票(正)又はその写し)

② 受験申込：

WEB より申し込み → 受験料のお支払い → 資格証の写し送付 → 受験資格審査 ＊修正が必要な方には 12 月 15～25 日の間にご連絡いたします。 → 受験票発送 ＊2026 年 1 月 7 日発送予定

② インターネットによる受験申込期間：2026 年 10 月 1 日(木)～12 月 4 日(金)まで
※受験料払込日は、お申し込み後別途ご連絡いたします。

④ 受験手数料: 27,500 円（今年度一次試験合格者は不要）（建築積算士補、学生会員は 13,750 円）（消費税込）

⑤ 受験資格審査：受験申込が完了した申込者が記入した申込内容及び添付必要書類について審査します。

⑥ 試験地：札幌/仙台/東京/名古屋/金沢/大阪/岡山/広島/福岡/鹿児島/沖縄（全国 11 都市 11 会場）

⑦ 試験日時：2027 年 1 月 24 日（日）／10:00～17:00（実技試験 4 時間 30 分、短文記述試験 1 時間）

⑧ 合格発表：2027 年 3 月 1 日（月）10 時頃に協会ホームページにて合格者の受験番号を公開します。

⑨ 資格登録手続き：合格発表後に合格者へ合格通知書と共に郵送する登録関連書類に必要事項を記入して、
3 月 12 日（金）までに登録申請して下さい。

⑩ 登録手数料：13,200 円（消費税込）

【他銀行およびネットバンキングで受験料を支払う場合の振込み先】※仮受付番号・受験者名でお振込みください
受験手数料払込先：ゆうちょ銀行　〇一九店（ゼロイチキュウ店）
当座／口座番号 0548396　口座名義／公益社団法人　日本建築積算協会

【建築積算士として求められる知識の具体例】

- ✓ 生産プロセス：建設産業の特徴と変遷及び現状、コストマネジメントの考え方、建築生産プロセスとマネジメント
- ✓ 工事発注スキーム：入札の種類、発注方式、契約方式、数量公開、発注単位
- ✓ 設計図書構成：設計図書構成と種類、優先順位
- ✓ 工事費構成：直接工事費と共通費の構成、主要建物用途の種目別工事費構成比率
- ✓ 積算業務内容：積算業務の流れ、積算実務（仮設、土工、躯体、仕上、設備、屋外施設、改修）、概算手法の概要、値入業務
- ✓ 数量積算基準：基準及び同解説の理解
- ✓ 標準内訳書式：基準及び同解説の理解
- ✓ 主要な市場価格：市場価格、コスト情報の入手方法
- ✓ データ分析と積算チェック：データ整理、歩掛、分析方法、積算チェック
- ✓ 施工技術概要：建築施工プロセス、標準的な施工法、特殊工法（省力化、工業化、工期短縮等）概要
- ✓ ＬＣＣ・ＶＥ概要：ＬＣＣ(ライフサイクルコスト)の概要、ＶＥ(バリューエンジニアリング)の概要
- ✓ 木造建築概算
- ✓ BIM（Building Information Modeling）概要
- ✓ 改修工事・解体工事概要
- ✓ 環境配慮概要：環境配慮とコスト概要

【試験方法と出題範囲】

◇一次試験◇　・試験時間・・・3 時間
・出題範囲・・・新☆建築積算士ガイドブック全章（令和 5 年版建築数量積算基準・建築工事内訳書標準書式の主要な部分は、ガイドブックに記載されています。）
・問題数・・・・50 問　・問題形式・・・4 肢択一

◇二次試験◇①短文記述試験　・試験時間・・・1 時間
・出題範囲・・・新☆建築積算士ガイドブックのうち第 1 章～第 5 章、第 8 章～第 17 章を対象とする。
・問題数・・・・2 問　・問題形式・・・問題に対する解答を短文（200 字以内）で記述。

②実技試験　・試験時間・・・4 時間 30 分
・出題範囲・・・新☆建築積算士ガイドブックのうち第 5 章～第 8 章、巻末の基準類（令和 5 年版建築数量積算基準・内訳書標準書式は、ガイドブックに記載されています。）
・問題数・・・・躯体(コンクリート、型枠、鉄筋)、鉄骨、仕上、内訳明細作成・工事費算出（以上 4 分野）・問題形式・・・図面に基づき、数量を計測・計算する。内訳明細を作成する。

【参考図書】　『新☆建築積算士ガイドブック』2026 年 4 月 1 日改訂 2 版（税込 5,500 円）
図書購入お申し込みは、当協会ホームページまたは Amazon で。

【受験特別措置】身体に障がいがあるため、受験に際し、特別な措置(座席の配置、試験時間の延長等)を希望される方は、受験申込時に、当協会 本部事務局にお問い合わせください。
この受験特別措置申込期限は、一次試験は 7 月 31 日(金)、二次試験は 11 月 6 日(金)までです。
（なお、障がいの程度、試験場の都合により希望する措置を受けられない場合があることをご了承ください。） ※妊娠時の配慮等を希望する場合も同様です。

【注意事項】
1．一旦納付された受験手数料は、当協会の責により試験を受けることができなかった場合を除き、返還されません。当協会ホームページ**「キャンセル対応について」**を参照してください。
2．当協会ホームページに前年度の問題と解説を公開しておりますのでご参考にしてください。
また各支部にてガイドブックについての講習会が開講される予定ですので、どうぞご活用ください。
3．一次試験・二次試験（実技試験を含む）とも、試験中の書籍の閲覧はできませんので、ご注意ください。
4．二次試験の採点において、実技問題Ⅰ～Ⅳ、短文記述問題のいずれかの問題の得点がない場合には不合格となります。
5．試験会場では、スマートフォン、携帯電話の類は**使用禁止**です。試験時間中は事前に配布する袋に入れ机上に置いていただきます。それ以外の当該機器(時計以外の機能を有するスマートウォッチ等)が発見された場合には受験できなくなりますのでご注意ください。なお、時計は腕から外して机の上に置いて下さい。
6．プログラム機能のない電卓は 1 台まで持ち込み可能です。
7．解答用紙への記入は HB 以上の鉛筆またはシャープペンシルをご使用ください。（解答用紙以外は色鉛筆およびマーカーペンの使用可能です。）

試験に関するお問合せ
公益社団法人 日本建築積算協会 本部事務局
〒105-0014　東京都港区芝 3-16-12 サンライズ三田ビル 3 階
Tel　03-3453-9591　Fax 03-3453-9597　e-mail shikakusya@bsij.or.jp

★★★資格の詳細（定義、各規程類、その他）については、協会ホームページをご参照ください。